

総合評価指標の点数確認シート（第3期 令和6年度）

加算・減算制度の評価方法については以下の通りです。

・一部の評価指標については、レセプト情報・特定健康診査等情報データベース（NDB）のデータ等を基に集計値と点数が算出、反映されます（具体的な対象項目は操作ガイドの第7章参照）。集計値の反映のタイミングは毎年8月末頃を予定しているため、6月の実績報告の時点では空欄となっています。組合での入力作業は不要ですので空欄のまま確定操作を行ってください。

・ここで表示される合計点は参考値であり、NDB集計項目以外も含めて実際の点数とは異なる場合がありますのでご注意ください。

大項目 1 特定健診・特定保健指導の実施（法定の義務）

評価指標	実績			
① 特定健診・特定保健指導の実施率（実施率が基準値以上）【配点】10～50点（必須）	NDB集計値	%	点数	点
② 被扶養者の特定健診・保健指導の実施率（基準値に対する達成率）【配点】1～10点	NDB集計値	%	点数	点
③ 肥満解消率【配点】1～20点	NDB集計値	%	点数	点

大項目 2 要医療の者への受診勧奨、糖尿病等の重症化予防

評価指標		実績				備考（任意）	
① 個別に受診勧奨・受診の確認【配点】5点（重点）	特定健診結果から、医療機関への受診が必要な者を把握し、受診勧奨(※)を実施し、一定期間経過後に、受診状況をレセプトで確認すること (※)「標準的な健診・保健指導プログラム」の具体的なフィードバックを参考に受診勧奨の情報提供を行う	該当の有無	 	点数	5点	事業名 受診勧奨通知	
② 医療機関への受診勧奨基準において速やかに受診を要する者の医療機関受診率【配点】5～10点（重点）	前年度の医療機関への受診勧奨基準において速やかに受診を要する者の医療機関受診率の基準値（＝保険者種別ごとの平均値）を達成していること（未達成の場合は0点）	NDB集計値	%	点数	点		
③ 糖尿病性腎症等の生活習慣病の重症化予防の取組Ⅰ【配点】3点							
以下の3つの基準を満たす糖尿病性腎症等の生活習慣病の重症化予防の取組を実施していること							
a. 対象者の抽出基準が明確であること		該当の有無	 	点数	3点	事業名 糖尿病性腎症重症化予防 事業名 重症化予防プログラム	
b. 保健指導を実施する場合には、専門職が取組に携わること（治療中の者に対して実施する場合は医療機関と連携すること）		該当の有無	 			健保連 共同設置保健師	
c. 健診結果のみならず、レセプトの請求情報（薬剤や疾患名）も活用し、糖尿病性腎症等対象者の概数を把握していること		該当の有無	 				
糖尿病性腎症等の対象者の抽出基準を設けているが、対象者が0人である（取組達成と見なします）		該当の有無	 				
④ 糖尿病性腎症等の生活習慣病の重症化予防の取組Ⅱ【配点】3点							
③の取組に加えて、以下の2つの取組を全てを実施していること							
d. 上記a.の抽出基準に基づき、全ての糖尿病等未治療者及び治療を中断した者に対して、文書の送付等により受診勧奨を実施していること。また、実施後、対象者の受診の有無を確認し、受診が無い者には更に面談等を実施していること。		該当の有無	 	点数	0点		
e. 保健指導対象者のHbA1c,eGFR,尿蛋白等の検査結果を確認し、取組の実施前後でアウトカム指標により評価していること		該当の有無	 				
⑤ 3疾患（高血圧症・糖尿病・脂質異常症）の状態コントロール割合【配点】1～9点							
3疾患それぞれについて、前年度の予備群の状態コントロール割合(※)の基準値を達成していること (※)状態コントロール割合の基準値：保険者種別ごとの平均値							
高血圧症の状態コントロール割合		NDB集計値	%	点数	点		
糖尿病の状態コントロール割合		NDB集計値	%				
脂質異常症の状態コントロール割合		NDB集計値	%				

大項目 3 予防健康づくりの体制整備

評価指標		実績				備考（任意）	
① PHRの体制整備【配点】5点（重点・必須）	以下の3つの取組を全て実施していること						
	a. 特定健診結果の閲覧用ファイルを月次で報告	該当の有無		点数	5点	事業名 健診診断等でデータ受領	
	b. 40歳未満の事業主健診データの事業主への提供依頼	該当の有無				HPや各種研修会で情報提供	
	c. 事業主を通じた情報発信や医療費通知の発送時等に、マイナンバーカードの被保険者証利用に係るメリットや初回登録の手順について周知・広報	該当の有無					
② コラボヘルスの体制整備【配点】5点（重点・必須）	以下の4つの取組を全て実施していること						
	a. 健康スコアリングレポート等を用いた事業主の経営者との健康課題の共有	該当の有無		点数	5点	事業名 健康管理推進委員会にて情報提供、事業所訪問で課題の共有	
	b. 事業主と連携したDH計画や健康宣言の策定	該当の有無					
	c. 健康課題解決に向けた事業主と共同での（もしくは、役割分担を明確化し連携を行う）事業の実施	該当の有無				喫煙率や運動習慣等、事業所単位で作成し共有することや、禁煙対策事業の参加勧奨	
	d. 就業時間中に特定保健指導が受けられるよう事業主による配慮がなされていること	該当の有無					
③ 退職後の健康管理の働きかけ【配点】4点	以下の2つの取組を全て実施していること						
	a. 事業主の実施する退職者セミナー等で保険者が退職後の健康管理に関する情報提供を実施していること	該当の有無		点数	0点		
	b. 自治体が実施する保健事業の周知をする等、国保・後期に被保険者をバトンタッチするための保健事業の周知協力の取組を実施していること	該当の有無					
④ マイナ保険証の利用促進【配点】5～10点	月間のマイナ保険証利用率（マイナ保険証によるオンライン資格確認の利用人数／各保険者で受け付けたレセプト枚数（外来レセのみ）が令和6年11月時点で基準値（※）を達成すること（未達成の場合は0点） （※）マイナ保険証利用率の基準値：50%	実施機関集計値	%	点数	点		

大項目 4 後発医薬品の使用促進、加入者の適正服薬を促す取組の実施状況

評価指標		実績				備考（任意）	
① 後発医薬品の理解促進、後発医薬品差額通知の実施、効果の確認【配点】1点	以下の2つの取組を全て実施していること						
	a. 後発医薬品の品質や使用促進の意義等に関する情報提供	該当の有無		点数	1点	年4回 33件の通知を実施	
	b. 後発医薬品の差額通知の事業を実施し、通知前後で後発医薬品への切り替えが行われているか確認を実施	該当の有無				代替件数9.1%、金額17.1%	
② 後発医薬品の使用割合（使用割合が基準値以上）【配点】3～6点（重点・必須）	後発医薬品の使用割合の基準値(※)を達成すること（未達成の場合は0点） (※1)後発医薬品の使用割合の基準値：80% (※2)上記①を充足しているが、当該保険者の責めに帰することができない事由によって基準値が達成できない場合には、個別に状況を勘案する。	NDB集計値	%	点数	点		
③ 加入者の適正服薬の取組の実施【配点】9点	以下の3つの取組を全て実施していること						
	a. 抽出基準を設定し、レセプト等の活用により、対象者を抽出した上で、その者に対して服薬情報の通知や個別に指導する等の取組を実施	該当の有無		点数	9点	健保連共同事業の服薬指導として実施	
	b. 取組実施後、対象者の服薬状況や副作用の改善状況等を確認し、取組の実施前後で評価していること	該当の有無				指導機関で実施前、実施後を評価報告を受ける	
	c. 取組内容について国への報告(※)を行っていること (※)右記の「背景・目的」「事業内容」「事業の結果」を全て記入することをもって国への報告を行っていることとする。関連する報告資料があればファイルをご提出ください（任意）。なお、ファイルはZIP形式（最大5MB）でアップロードをお願いします。	該当の有無				事業名 服薬者保健指導参照	
	背景・目的	内服治療中のため、特定保健指導未対象者のコントロール不良である者を抽出。一部インシュリン療法中や重症度が深刻な者は除外する					
	事業内容	前年度健診結果で血糖・血圧で服薬ありと回答のあった者の中からコントロール不良者へ指導機関にて実施					
	事業の結果	指導機関で実施前・実施後を評価し、組合でも翌年度の健診結果を確認する					
ファイル							

大項目 5 がん検診・歯科健診等の実施状況

評価指標		実績				備考（任意）	
② がん検診の実施状況【配点】3点（重点）	胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がんの5種のがん検診を全て実施していること (対象者への補助、事業主や他保険者との共同実施を含む)						
	胃がん検診を実施	該当の有無	☒	☐	点数	3点	事業名 生活習慣病健診・半日人間ドック 事業名 婦人科検診
	肺がん検診を実施	該当の有無	☒	☐			事業名 健康診査 事業名 生活習慣病健診・半日人間ドック
	大腸がん検診を実施	該当の有無	☒	☐			事業名 生活習慣病健診・半日人間ドック 事業名 婦人科検診
	乳がん検診を実施	該当の有無	☒	☐			事業名 婦人科検診
	子宮がん検診を実施	該当の有無	☒	☐			事業名 婦人科検診
③ がん検診の結果に基づく受診勧奨【配点】5～10点	①で保険者が実施する各種がん検診の結果から、要精密検査となった者の精密検査受診率を把握すること						
	①で保険者が実施する各種がん検診の結果から、要精密検査となった者の精密検査受診率を把握すること	該当の有無	☒	☐	点数	9点	
	精密検査受診者数 (※) 人数を把握していない場合は「*」（全角）を入力	人数	202人				
	精密検査対象者数 (※) 人数を把握していない場合は「*」（全角）を入力	人数	251人				
	精密検査受診率（精密検査受診者数÷精密検査対象者数）	受診率 (自動計算)	80.5%				
③ 市町村が実施するがん検診の受診勧奨【配点】2点（重点）	健康増進法に基づき市町村が実施するがん検診の受診を勧奨すること（対象者を把握し個別に勧奨、チラシ・リーフレット等による対象者への受診勧奨）	該当の有無	☐	☒	点数	0点	
④ 歯科健診・受診勧奨【配点】8点（重点）	以下の2つの取組を全て実施していること						
	a. 歯科健診を実施していること(費用補助を含む)	該当の有無	☒	☐	点数	8点	事業名 歯科検診（若年者・前期高齢者対策）
	b. 特定健診の質問票や歯科健診の結果から対象者を設定し、歯科医療機関への受診勧奨を実施すること	該当の有無	☒	☐			事業名 歯科検診にて健診・治療の受診勧奨がされており、健診結果・受診状況を把握
⑤ 歯科保健指導【配点】5点（重点）	特定健診の質問票や歯科健診の結果から対象者を設定し、歯科保健指導を実施すること	該当の有無	☐	☒	点数	0点	
⑥ 予防接種の実施【配点】2点	以下のいずれかの取組を実施していること						
	a. 任意接種(※)の各種予防接種の実施 (※)インフルエンザ・帯状疱疹・（公費負担にならない年齢の）子宮頸がんワクチン接種等	該当の有無	☒	☐	点数	2点	
	b. 各種予防接種を受けた加入者への補助	該当の有無	☒	☐			

大項目 6 加入者に向けた予防・健康づくりの働きかけ

評価指標		実績				備考（任意）		
① 生活習慣改善のための事業及び喫煙対策事業の実施【配点】1～5点	生活習慣改善のための事業を実施し、特定健診の質問票等により効果検証を行うこと (運動習慣・食生活・睡眠習慣・飲酒習慣の改善事業及び喫煙対策事業のそれぞれについて、上記を達成することに1点)							
	運動習慣改善のための事業を実施	該当の有無	 	点数	5点	健康管理アプリを活用した運動習慣の意識づけ、共同設置保健師による問診表の検証(事業所別健診レポートの提供)		
	食生活改善のための事業を実施	該当の有無	 			健康管理アプリを活用した運動習慣の意識づけ、共同設置保健師による問診表の検証(事業所別健診レポートの提供)		
	睡眠習慣改善のための事業を実施	該当の有無	 			健康管理アプリを活用した運動習慣の意識づけ、共同設置保健師による問診表の検証(事業所別健診レポートの提供)		
	飲酒習慣改善のための事業を実施	該当の有無	 			事業名 受診勧奨通知の中で問診表からみえる飲酒習慣を共同設置保健師が合わせて受診勧奨		
	喫煙対策事業を実施	該当の有無	 			事業名 禁煙対策事業		
② 運動習慣の改善【配点】1～3点（重点）	a. 前年度の適切な運動習慣を有する者の割合が保険者種別ごとの平均値以上：3点 b. 上記を達成していない場合、前々年度から前年度の適切な運動習慣を有する者の割合の上昇幅を得点とする。（整数値に四捨五入し、上限3点）	NDB集計値	%	点数	点			
③ 食生活の改善【配点】1～3点（重点）	a. 前年度の適切な食事習慣を有する者の割合が保険者種別ごとの平均値以上：3点 b. 上記を達成していない場合、前々年度から前年度の適切な食事習慣を有する者の割合の上昇幅を得点とする。（整数値に四捨五入し、上限3点）	NDB集計値	%	点数	点			
④ 睡眠習慣の改善【配点】1～3点（重点）	a. 前年度の適切な睡眠習慣を有する者の割合が保険者種別ごとの平均値以上：3点 b. 上記を達成していない場合、前々年度から前年度の適切な睡眠習慣を有する者の割合の上昇幅を得点とする。（整数値に四捨五入し、上限3点）	NDB集計値	%	点数	点			
⑤ 飲酒習慣の改善【配点】1～3点（重点）	a. 前年度の適切な飲酒習慣を有する者の割合が保険者種別ごとの平均値以上：3点 b. 上記を達成していない場合、前々年度から前年度の適切な飲酒習慣を有する者の割合の上昇幅を得点とする。（整数値に四捨五入し、上限3点）	NDB集計値	%	点数	点			
⑥ 喫煙対策【配点】1～5点（重点）	a. 前年度の新喫煙者割合が保険者種別ごとの平均値以上：5点 b. 上記を達成していない場合、前々年度から前年度の新喫煙者割合の上昇幅を得点とする。（整数値に四捨五入し、上限5点）	NDB集計値	%	点数	点			
⑦ こころの健康づくり【配点】2点	こころの健康づくりのための事業(※)を実施し、質問票等により効果検証を行うこと (※)専門職による個別の相談体制の確保、こころの健康づくり教室等の開催等（メール・チラシ等の配布のみによる情報提供や働きかけは除く）	該当の有無	 	点数	2点	事業名 メンタルヘルスケア ・こころの相談窓口の設置 ・セルフケア研修会		
⑧ インセンティブを活用した事業の実施【配点】6点（重点）	以下の3つの取組を全て実施していること							
	a. 加入者個人の予防・健康づくりの取組や成果に対しポイント等を付与し、そのポイント等に応じてインセンティブを設ける等の事業を実施	該当の有無	 	点数	6点	健康管理アプリを活用したポイント付与		
	b. 事業の実施後、当該事業が加入者の行動変容に繋がったかどうか、効果検証を行った上で、当該検証に基づき事業改善を行うなどPDCAサイクルで事業の見直しを実施	該当の有無	 					
	c. 取組内容について国への報告(※)を行っていること (※)右記の「背景・目的」「事業内容」「事業の結果」を全て記入することをもって国への報告を行っていることとする。関連する報告資料があればファイルをご提出ください（任意）。なお、ファイルはZIP形式（最大5MB）でアップロードをお願いします。	該当の有無	 			健康管理アプリと共同設置保健師の(事業所別健診レポートの提供)で検証		
		背景・目的				アプリを使用し、健康や医療に関する情報を提供		
		事業内容				運動・体重・睡眠・食事など健康管理ツールとしてスマホアプリを利用		
		事業の結果				R6年度は247名が利用		

			ファイル			
--	--	--	------	--	--	--

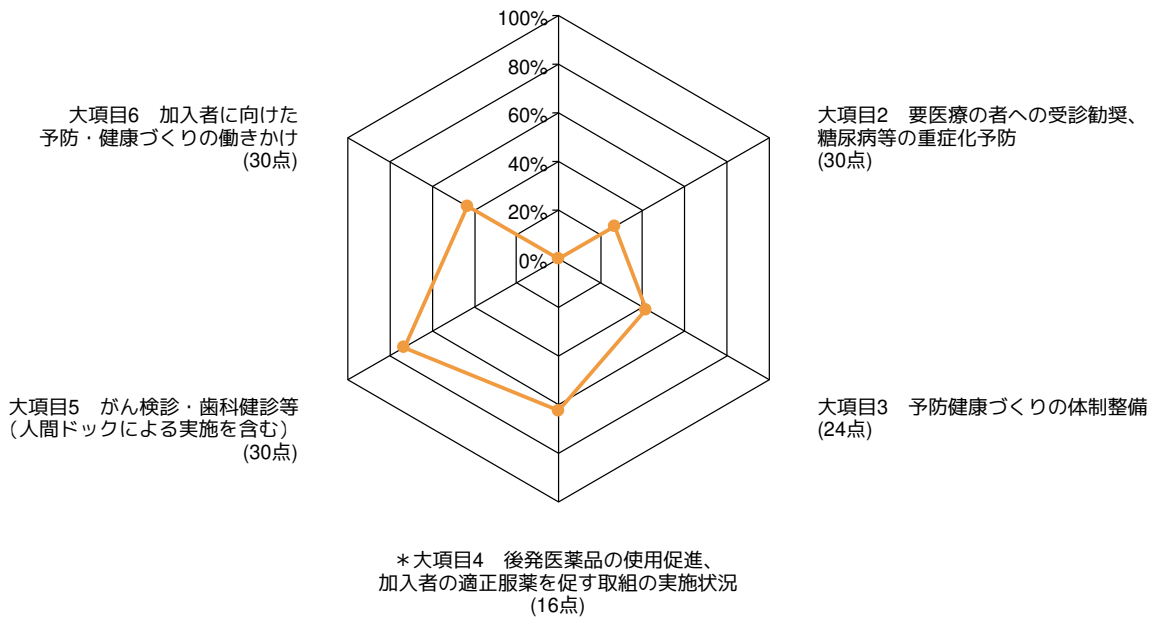
備考（任意）

（参考）入力結果チェック用

	減算要件達成状況	点数	総点数
大項目 1	×	0点/80点	63点/210点
大項目 2	-	8点/30点	
大項目 3	○	10点/24点	
大項目 4	×	10点/16点	
大項目 5	-	22点/30点	
大項目 6	-	13点/30点	

—●— 入力値

*大項目1 特定健診・特定保健指導の実施（法定の義務）
(80点)



本レーダーチャートはNDB集計値がセットされるまでは満点とはなりません。